



志賀高校生2人がアゼルバイジャンを訪問

体験記&フォト・レポート

関連ページ:P4-5



3

2026
(令和8年)

No.247

アゼルバイジャンのシンボル「フレイム・タワー」を背景に撮影

お出かけでポイントがたまる「のとピット」開始！

日常の外出やウォーキングの機会を増やして
生活習慣病の予防につながる健康づくりを！

商業施設や公共施設など、さまざまな場所に設置されたQRコードを「ピット」と読み取るとポイントがたまるサービス「のとピット」。初回登録でPayPay 地域商品券・いしかわトチポに交換できる**2,000ポイント**をプレゼント。日ごろの外出促進や健康増進に加え、災害時の行政による情報把握につなげます。ぜひ登録・利用をお願いします。

- 対象者
 - ・能登6市町に住民票がある人(15歳以上の人)
 - ・マイナンバーカードを持っている人
 - ・スマートフォンを持っている人
- 主な機能
 - ・お出かけ先のQR読み取りで毎日ポイントがたまる
 - ・毎日のウォーキングでポイントがたまる
 - ・ためたポイントを交換して買い物に使える
- 登録方法 詳細はQRコードから確認してください。

【準備するもの】

- ・マイナンバーカード
- ・スマートフォン
- ・署名用電子証明書暗証番号



登録はこちら▲



詳細はこちら▲

問のとピット問い合わせ窓口

(NTTドコモビジネス・石川県デジタル推進監室)

☎050-5538-0867

(9:00 ~ 17:00 / 平日)

のとピット
NOTO PITTO



設置QRイメージ ▲



トチツーカーで受け取る いしかわ生活応援

総額 **7,000円** 相当

対象：石川県に住民票がある人 (原則15歳以上)

受付締切：2026年9月30日(水)



詳細はこちら▲

昨今の物価高騰を踏まえて県民の暮らしを支援するとともに、地域のキャッシュレス化、地元消費の拡大につなげるため、石川県と県内の5つの金融機関が連携して、デジタル地域通貨による給付を実施します。

- トチツーカーに関する問い合わせ

0120-122-711

受付時間/9:00~17:00 (北國銀行休業日を除く)

- 本事業に関する問い合わせ

0120-723-411

受付時間/9:00~17:00 (北國銀行休業日を除く)



第3子以降のお子さん が入学する人へ

多子世帯 入学祝金

町内に定住する第3子以降のお子さんの小学校、中学校、高等学校入学時に、祝金を交付しています。申請書に必要書類を添えて申請してください。申請書は役場本庁舎 子育て支援課または富来支所にあります。マイナポータルから電子申請もできます。



電子申請

| | |
|------|---|
| 対象 | 第3子以降の子を養育している人で、第3子以降の子が各学校入学時において、養育者および対象の児童・生徒が本町に定住して1年が経過している人。 ※本町での定住期間が1年未満の人は問い合わせてください。 |
| 祝金 | 子1人につき 10万円分の商品券 ※志賀スタンプ会または富来商工会のいずれかを選択 |
| 必要書類 | ①祝金交付申請書 ②戸籍の謄本(入学する子が第3子以降とわかる戸籍) ※入学した日前後1カ月以内に発行したもの ③町税等納付状況調査同意書 ④入学したことが確認できる書類 (入学式時に配布された名簿・在学証明書など) ※小・中学生は不要 |
| その他 | 祝金の交付は5月以降となるため、入学準備品購入の支払いに祝金を使用したい場合は、「申立書」に必要事項を記入し、販売店(商品券が使用できる商店)に相談してください。申立書は町ホームページからダウンロードできます。 |
| 申請期間 | 入学した日から30日以内 |
| 申請窓口 | 子育て支援課 ☎32-9122 |

ひとり親家庭のお子さん が入学する人へ

ひとり親家庭等児童 入学支度金

小学校、中学校に入学するお子さんを養育するひとり親家庭などの児童の福祉向上のため、入学支度金を支給します。



電子申請

| | |
|------|---|
| 対象 | 小学校または中学校に入学する児童を養育するひとり親家庭などの母、父または養育者で、志賀町に住所を有する人 |
| 支給額 | 児童1人につき 3万円 |
| 必要書類 | ①志賀町ひとり親家庭など児童入学支度金支給申請書(請求書) ②振込先の分かる通帳やキャッシュカードの写し |
| 申請期間 | 入学した日～令和8年5月31日⑥ |
| 申請窓口 | 子育て支援課 ☎32-9122 |

志賀町のひとり親手当などを受給している人で該当する人には、子育て支援課から案内通知を送付します。

【志賀町連携】誰でも使えるスマホ教室！

(株)アイ・ビ・ケアマーケティングが、町公式LINEの登録や基本操作、PayPayなど便利アプリの活用法まで紹介します。どなたでも参加OK！
家族・友人とお気軽にどうぞ。
(無料・要予約・各回定員10人)

◆日時・場所

3月11日(水)・志賀図書館

3月27日(金)・富来活性化センター

【初心者向け】10:00～11:30

【中上級者向け】13:00～14:30



申請 (株)アイ・ビ・ケアマーケティング ☎ 080-8992-4206



町では、東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に、アゼルバイジャン共和国との国際交流を続けています。今年度も、内閣官房の「大阪・関西万博国際交流プログラム」として、志賀高校生2人が同国を訪れました。

志賀高校生2人がアゼルバイジャンを訪問

体験記&フォト・レポート

期間：2025年12月14日(日)～20日(土)



1-4_私立小中高一貫校で学生と交流し、2人は英語で日本や志賀町・志賀高校のことなどを紹介した

今回の訪問を通して、思いやりの心は世界共通であることを肌で感じました。文化や言語が異なっても心を通わせることはできる。そう確信できたことは、私にとって一生の財産です。いつか必ず、再びアゼルバイジャン共和国を訪れたいと思います。

また、アゼルバイジャン共和国の豊かな「おもてなしの心」にも深い感銘を受けました。お茶がなくなればすぐにつき足し、次々とフルーツを用意して迎えてくれる様子は、日本以上の「おもてなし」だと感じ、驚きの連続でした。バクー世界学校では、生徒たちがサインを求めてきてくれたことがとても嬉しかったです。時間が限られていたため全員には書けませんが、喜んでくれる姿を見て、もっと多くの生徒と交流を深めたいと感じました。

今回の訪問で学んだ最も大切なことは、「言葉が通じなくても心でコミュニケーションは取れる」ということです。ホームステイ先で日本語が通じるのは一人だけという環境に、最初は不安もありました。しかし、身ぶり手ぶりを交えて工夫し、「相手のことを理解しよう」という強い気持ちを持つことで、自然と言葉の壁を越えた意思疎通ができるようになりました。



中谷 瑞輝さん
(志賀高校2年)



ホストファミリーとクリスマスマーケットを楽しんだ



ホストファミリーと過ごす2人



アゼルバイジャン料理「ケバブ」



在アゼルバイジャン日本国大使館を訪問



在アゼルバイジャン日本国大使と会談



カスピ海を臨む首都バクーの夜景



複合施設「ヘイダル・アリエフ・センター」



岩絵が残る世界遺産「ゴブスタン」

この経験を通じ、他の国々へも足を運び、自分の目で世界を見てみたいという強い意欲が湧いています。

「発展途上国」という言葉から、日本より治安が悪く、不便な場所なのではないかという不安を抱いていました。しかし、実際に訪れた首都バクーは、東京をしのぐのではないかと感じるほど近代的な都市で、治安も良く、非常に魅力的な街でした。現地の「バクー世界学校」では、生徒たちと交流し、志賀町の魅力を発信してきました。今回の訪問で強く印象に残ったことが二つあります。

一つ目は、想像を遙かに超える「日本」の人気ぶりです。校内の廊下には日本に関する展示があり、多くの生徒が熱心に見入っていました。休み時間には大勢の生徒に囲まれてサインを求められるなど、日本では考えられない光景に驚くと同時に、私自身ももっと外の世界に目を向けようと刺激を受けました。

二つ目は、アゼルバイジャンの人々の温かさです。私のプレゼンに対し大勢が積極的に反応してくれたり、スーパールの店員さんが知っている日本語で気さくに話しかけてくれたりしました。こうしたちゅうちよのないコミュニケーションに触れ、日本人がシャイであることを再認識するとともに、私自身も今は恥ずかしがらず、自分らしさを表現していきたいと感じるようになりました。



東 凌冴さん (志賀高校2年)